

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	避難訓練は3か月に1回程度、事業所だけや、母体の軽費老人ホーム、地元の消防団なども様々な想定で避難訓練は行っているが地震の想定が出来ていない。急な災害時の備蓄品については母体の施設に保管しており、事業所には備蓄していない。	水害など急な災害時には、母体の施設の保管場所まで備蓄品を取りに行くことも困難な状況も十分に考えられるので、事業所内のすぐに手配が出来る場所に保管を行うようにする。	事業所のリビング内の収納引き出しに、食料(主食、副食、おやつ、飲料水は9名×3食×3日分)食事用器具備品(紙コップ、紙皿、割りばし、カセットコンロとボンベ)表示ラベルを引き出しに貼って分かりやすく準備する。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。